

『樫の木荘』建て替え計画の見直しについて

～これまでの経過～

- 平成25年11月に村民アンケートを実施（調査結果を広報紙に掲載）し、翌年3月には村民懇談会を実施しました。アンケートでは、**63.7%の方が存続に賛成**との結果が出ました。
- アンケートの結果をふまえ、今後のあり方について話し合う「樫の木荘検討委員会」を設置し、計6回の会議を行いました。平成26年11月17日に、**新築が望ましいとの答申**を受けました。
- 答申に基づき、「樫の木荘建設委員会」を設置し、機能面・経営経費・運営方法等を計10回にわたり検討しました。平成28年7月8日には、**最終案がまとまり報告**をいただきました。
- 今年8月には住民説明会を開催し、基本構想のトータルコンセプト案についてご説明しました。

～現在の検討状況と今後について～

〈村長の報告〉

これまで村として、建設費の検討がなされていない状況でありましたが、ここで最終案が示され試算したところ、付帯工事を含めて約10億円の予算が見込まれます。今後の東京オリンピック等に伴う建設費の上昇等を勘案すると、更に2割ほど工事費が増大することが予想されます。

県の市町村課に確認したところ、補助及び公的な起債についてはできないとのことです。村としては、今の健全財政を維持していく上で資金計画を見極め、原村に合った規模の見直しが必要と考えます。

以上の状況から、今回建設委員会から報告のあった規模の建設は難しく、再検討が必要であるとの結論に至りました。今後、建設委員会で提案いただいたトータルコンセプトを勘案しながら、建設規模の縮小等を含めて検討していきたいと考えております。



《懸案事項》

- ①宿泊施設については、総務省事務次官通知によると、「独立採算制の原則から民営化すべきで、民間に任せるのが合理的である。」この趣旨からして補助はない。
- ②公的資金による起債（借金）はできず、民間資金の借入になる。健全財政の観点から、縁故債（銀行等引受地方債）、民間からの借入は望ましくない。
- ③民間等資金は銀行からの一般の借金であり長期借入が難しい。
- ④樫の木荘建設に使える基金は、保健休養地管理事業基金の約1億7,700万円と財政調整基金約11億円（この内、一部しか樫の木荘の建設には使えない）があるが、工事経費が増大すれば銀行からの借入が必要となる。
- ⑤2020年の東京五輪と重なるため、資材高騰や工事費の上昇により事業費は2割ほど膨らむ見通し。
- ⑥新築するのであれば、建設経費を抑えることが必要と思われる。

《今後の予定》

施設規模や機能を含めた見直しにより、既存施設の改修か規模縮小での新築か、一度立ち止まって再検討の方向となります。また、既存施設の改修には耐震補強と施設改修が必要であり、その前段階として耐震診断が必要不可欠となります。耐震診断の実施には数か月かかり、診断後の補強計画にも時間を要します。

平成28年12月 議会に耐震診断経費の補正予算案上程
平成29年3月 診断結果報告
平成29年4月以降 診断結果に基づき樫の木荘建設は既存施設の改修か規模縮小での新築かについて試算を含めた検討を開始
改修案については詳細設計を必要としますが、試算をもとに、規模縮小新築案と比較しながら再検討します。方向性ははっきりしてから設計・工事の段階へ進みますが、現在は未定です。八ヶ岳中央高原全体のブランドイメージやコンセプト案の修正、財政計画の確立等を再検討しながら推進します。

～村長の報告に対する建設委員会からの意見～

- 住民アンケートをとった頃とは状況が変わってきている。健全財政を考える中で建設委員会のコンセプト案を参考にしてほしい。
- 当初の委員会で、「予算にこだわりすぎないで良いものを検討してほしい」との意見があったが、予算を加味して総合的に良いものを作ってほしい。将来赤字になるような施設は作るべきではない。
- コンセプト案の将来的な展望をふまえてマーケティング、経営についても検討されたい。

▶ 償却資産（固定資産税）の申告はお早めに

事業を営んでいる方は、毎年1月1日現在における村内の償却資産の所有状況を1月末までに申告していただくことになっています。平成29年1月1日現在、償却資産を所有し、事業を営んでいる場合は、**個人事業者の方も**対象となるため、期限内に償却資産の申告をお願いします。

●申告方法について

様式が定められていますので、今年度初めて申告される方は、住民財務課 税務係へご連絡の上、所定の様式により申告をお願いします。

事業を営んでいる方で償却資産申告書がお手元に届かない方は、お手数ですがご連絡ください。申告書を発送しますので、同封された申告の手引き『固定資産税（償却資産）の申告について』を参考に申告をお願いします。

●マイナンバー（個人番号・法人番号）について

償却資産申告書にマイナンバーの記載が必要になります。また、個人番号を記入した申告書をご提出いただく場合、マイナンバー法に定める本人確認（番号確認・身元確認・代理権確認）を実施させていただきます。郵送による提出の場合は、確認書類のコピーを添付してください。

●申告期限

平成29年1月31日(火)

●提出・問い合わせ先

原村役場 住民財務課 税務係 窓口
電話：79－7923（直通）

（郵送による提出も可能です）

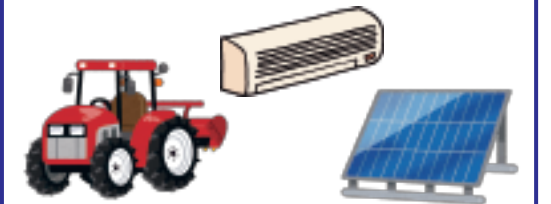
※所有されている資産に変更がない場合も申告をお願いします。また、免税点未満になるかどうかは、課税標準額を算出した結果によって判断しますので、資産の多少にかかわらず申告をお願いします。

償却資産とは

償却資産とは、事業を営む**個人の方**や法人がその事業に使用するために所有されている土地や家屋以外の、構築物、機械、運搬具、器具及び備品などの事業用資産をいいます。法人税、所得税の所得の算定にあたって、損金または経費として減価償却費を計上している方は、申告が必要な償却資産を所有している場合があります。（固定資産税の対象となる家屋や、自動車税、軽自動車税の対象となるものは除きます。）

償却資産の例

広告看板、レジスター、ビニールハウス、農機具類、門などの外構工事、駐車場の舗装路面、事業用（発電出力10kw以上）の太陽光発電設備など
※上記のような事業用の償却資産を所有している事業者の皆さんは、毎年1月1日現在の所有状況を、その資産の所在する市町村に申告することになっています。

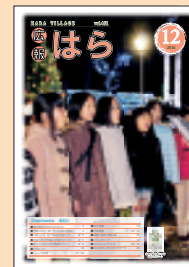


■人の動き

・人口	7,915人	(－1)
・男	3,935人	(+5)
・女	3,980人	(－6)
・世帯数	3,174世帯	(±0)
・転入	27	
・転出	17	
・出生	2	
・死亡	11	

平成28年11月末現在。

()内は前月比。



●表紙写真／「イルミネーション点灯式」

11月19日、八ヶ岳高原朝市広場でイルミネーション点灯式が開催されました。当初は雨との予報でしたが、空は星空を展望できるほど晴れ渡り、気温も例年に比べて暖かい気候に恵まれました。会場では、星空市や抽選会、温かいスープの振る舞いやマシュマロ焼きが行われ、点灯までの間も大勢の参加者で賑わっていました。カウントダウンに合わせて明かりが灯ると、辺りは煌びやかで幻想的な雰囲気になりました。点灯に合わせて原小学校合唱団による合唱が始まると、会場は更に盛り上がっていました。

日本で最も美しい村 連合フォトコンテスト

村のフォトコンテストと同時期に開催した連合のフォトコンテストで、諏訪地域から入賞者が選ばれました。

特選賞「暮れゆく田園で」



佐川隆博 さん

「美しい村」原村作文コンクール

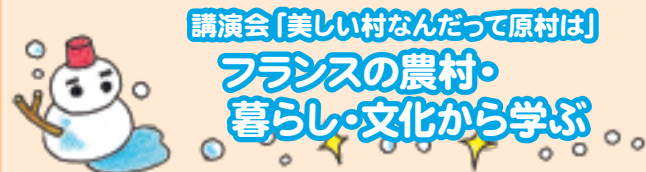
■優秀賞 6点

- ・物を大切にする心 平出 真理 (原中3年)
- ・原村を美しくしていくために 麦嶋 真輔 (原中3年)
- ・大好きな原村の景色 大山 紗羽 (原小6年)
- ・「美しい村」に加盟して 西澤 淳平 (原小6年)
- ・とても過ごしやすい原村 矢崎 せな (原小6年)
- ・私の好きな原村 百瀬 華音 (原小6年)

■努力賞 6点

- ・八ヶ岳の四季 山本 佑衣 (原小6年)
- ・私が思う原村の良い所 阿部 友楓 (原小6年)
- ・原村の良さをもっといろんな人に知ってもらうために 五味 風夏 (原小6年)
- ・私の大好きな自然豊かな原村 坂元 真央 (原小6年)
- ・美しい村 原村 平林 大輝 (原小6年)
- ・原村の美しい景色や緑について 野明 薫奈 (原小6年)

作文コンクール入賞作品集を
原村役場村づくり係にご用意しています。

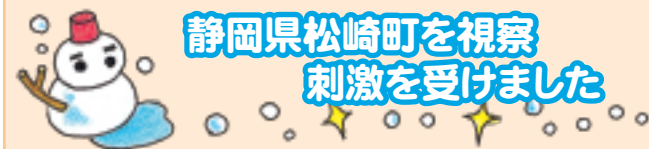


講演会「美しい村なんたって原村は」
フランスの農村・暮らし・文化から学ぶ



11月12日、大島順子さんを講師に、「美しい村」についての講演会を開催しました。講演会には約90名、ワークショップには約50名と、大勢の方に参加いただきました。

ワークショップでは、村の「美しい所」「美しくない所」「どうすれば美しくなるか」の3つをテーマに、グループに分かれて美しい村づくりについて話し合いました。講演の詳しい内容については、順次村ホームページに掲載する予定です。また、アンケートで質問及び住所をご記入いただいた方には後日回答をお送りします。



静岡県松崎町を視察
刺激を受けました

10月7日～8日に、連合加盟町である静岡県松崎町で「日本で最も美しい村連合」フェスティバルが開催され、村の推進委員が視察に向かいました。

町内の豆腐屋だった古民家にITを導入し、子どもからお年寄りまで誰でも集い情報交換できるシェアハウスを作ったり、地元女性7人で発足した元気なマルシェ等、良い刺激を沢山もらいました。

美しい村づくりと並行して、美しさをダメにするものを無くす作業を進める必要があるという話も聞かせていただきました。



ITを導入してシェアハウスとして
蘇った「ふれあいとーふや」



「美しい村」って？皆で考えてみました

■講演会「美しい村なんたって原村は」 ■フォトコンテスト ■作文コンクール

長野県地域発元気づくり支援金活用事業

村と美しい村づくり推進委員会では、活動の第一歩として11月12日(土)に美しい村づくり講演会を開催し、「美しさ」について意見を出し合いました。講演会では併せて、原村フォトコンテストの応募作品の展示や人気投票、美しい村作文コンクール入賞作品の発表を行いました。

「美しい村」原村フォトコンテスト

入賞作品は、審査員と皆さんの投票により決定しました。

優秀賞「静寂な夜明け」

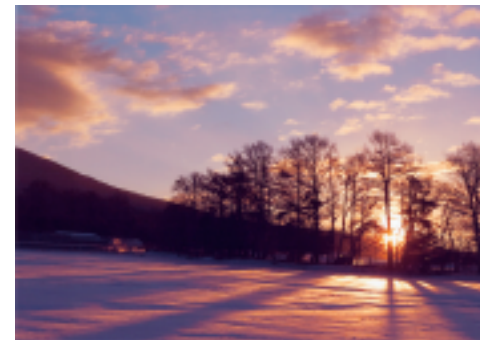


佐川隆博 さん (茅野市)

金賞「八ヶ岳高原に咲くそばの花園」



杉本直三 さん (原村南原)



入賞「原村深山地区の朝日」
柳平二四雄 さん (原村ペンション)



入賞「八ヶ岳に続くアナベル街道」
宮沢和加雄 さん (茅野市)



入賞「初冠雪の横岳」
中村功 さん (茅野市)



の季節!!

道路の除雪作業にご協力を!

村では、冬期間、住民のみなさんの生活に欠かすことのできない主要な道路の通行障害を取り除くため、除雪計画を策定し出動体制を整えています。
今年度の除雪路線(村道)の総延長は、96.8 kmです。
生活道路の確保に努めます。

今年度の除雪体制

- 第一次除雪
降雪量が10 cm以上になった場合、除雪作業を行います。
(56路線 55・4 km)
 - 第二次除雪
降雪量が25 cm以上になった場合、除雪作業を行います。
(24路線 18・3 km)
 - 第三次除雪
積雪量が50 cm以上になった場合、除雪作業を行います。
(59路線 23・1 km)
- 主要村道の路面が凍結した場合は、融雪剤の散布を行います。
- 作業は朝の通勤・通学時間やセロリン号の運行時間に間に合わせるため、深夜から朝方にかけて行います。

除雪路線図

- 原村除雪路線
 - 第一次除雪路線 ————— ※概ね10cm以上の降雪により出動
 - 第二次除雪路線 ※概ね25cm以上の積雪により出動
 - 第三次除雪路線 ———— ※概ね50cm以上の積雪により出動
- 長野県除雪路線 —————

危険箇所には目印を▲

除雪作業中には、雪に隠れて危険箇所の確認が十分にできない場合があります。注意して作業してもらいたい場所や構造物がある場合は、確認しやすい表示をお願いします。

除雪作業が遅れる場合もあります▲

村道などの、早朝の除雪作業はなるべく早い時間帯に実施するように努めていますが、降雪時間、積雪状況などによって時間帯が遅れる場合がありますのでご了承ください。

垣根や立ち木にも注意を▲

垣根や立ち木の枝が除雪作業に支障をきたす場合があります。長くなった枝は、切り落とすなどしてください。

除雪車へは近づかないで▲

除雪車は作業中に前進・後退を繰り返すことがあります。除雪車に近づくことは非常に危険です。

また、子どもが除雪車の近くで遊んでいるのを見かけたら注意してください。

道路上駐車はしないで▲

1台の車が路上駐車していることにより、その路線地域全体の除雪ができなくなる場合があります。道路に車を放置したり、車庫代わりにしないてください。

道路に雪を出さないで▲

除雪車が除雪した雪や、玄関前、屋根などの雪を、道路に出さないでください。

歩道、消火栓、防火水槽の除雪は地域のみなさんで▲

「除雪車が出入り口に固い雪を置いていくので困る」という苦情があります。道路の除雪作業にはみなさんのご協力も必要です。ご迷惑をおかけしますが、出入り口にたまった雪は、各ご家庭で処理してください。よろしくお願いいたします。

歩道、消火栓、防火水槽の除雪は地域のみなさんで▲

歩道、消火栓、防火水槽の除雪作業は地域のみなさんでお願いします。

道路が滑りやすくなっています▲

除雪直後の道路はとても滑りやすくなっています。歩行者も運転手も交通マナーを守り、通行には十分に注意してください。

冬期間のごみ捨てについて▲

収集日の前日や夜間にごみを出すと、除雪の障害となったり、ごみが雪に埋もれてしまい収集に支障をきたす場合もあります。ごみは必ず収集日当日の朝、決められた時間内にお出しくください。

除雪作業をスムーズに行うためには、みなさんのご理解とご協力が欠かせません!
みんなでルールを守って安全に冬を過ごしましょう。

【村道】
原村役場建設水道課建設係
☎79・7921(直通)
【県道】
諏訪建設事務所維持管理係
☎57・2037(直通)

特別徴収制度の仕組み



普通徴収切替理由書の提出など



個人住民税の特別徴収Q&A

- Q** 今まで特別徴収をしていなかったのに、なぜ今になって特別徴収をしないといけないのですか？
- A** 所得税の源泉徴収義務のある事業主（給与支払者）の方は、地方税法第321条の4及び各市町村の条例により、従業員の方の個人住民税を特別徴収していただくことになっています。特に法律改正が行われたわけではなく、これまででも特別徴収をしていただく必要がありました。地方税法に沿った適切な課税と納付を行うために必要なことですので、御理解をお願いします。
- Q** 特別徴収は手間がかかりそう。従業員も少なく、対応する余裕がないのですが…
- A** 市町村が個人住民税の税額計算を行い、従業員ごとの税額を事業主（給与支払者）へお知らせしますので、所得税のように税額の計算や年末調整をする手間はかかりません。なお、従業員が常時10人未満の事業所は、従業員がお住まいの市町村に申請書を提出し、承認を受けることで、年12回の納税を年2回にすることができます。（納期の特例）
- Q** 特別徴収をすることで、従業員にどのようなメリットがあるのですか？
- A** 従業員が納税の度に金融機関等の窓口へ出向く手間が省けます。また、納め忘れがなくなるほか、12か月に分割して毎月の給与から差し引かれますので、年4回で納税する普通徴収と比べて、従業員の1回あたりの納税額は少なくなります。

問い合わせ先

この取組に関すること（長野県）
企画振興部市町村課 026-235-7068
総務部税務課 026-235-7048
総務部税務課県税徴収対策室 026-235-7050

特別徴収の具体的な手続きに関すること
従業員がお住まいの市町村の個人住民税担当課
詳しくは、長野県ホームページをご覧ください。
長野県 特別徴収 検索

給与支払報告書などの提出は電子申告をご利用ください。
eTAX

長野県と県内全77市町村からの大切なお知らせ

平成30年度から 原則すべての事業主の皆様 従業員の個人住民税を特別徴収 していただきます



長野県キャラクター「アルクマ」
©長野県アルクマ

個人住民税の特別徴収とは？

所得税の源泉徴収と同じように、事業主（給与支払者）が特別徴収義務者として、毎月従業員に支払う給与から個人住民税を差し引き、従業員に代わって市町村に納入する制度で、法律で義務づけられています。

特別徴収義務者に指定する対象者



所得税の源泉徴収義務がある事業主（給与支払者）
平成30年度から、全県一斉に原則として所得税の源泉徴収義務があるすべての事業主（給与支払者）を個人住民税の特別徴収義務者に指定〔特別徴収税額を通知〕し、特別徴収を徹底します。

長野県と県内全77市町村で取り組んでいます。

例外として特別徴収を行わないことができる場合

- 前年中に給与の支払いを受けており、かつ、4月1日において給与の支払いを受けている方は、パートやアルバイトの方などを含め、すべての方が特別徴収の対象となります。
- ただし、次の理由（普A～普F）に該当する場合は、当面、例外として特別徴収を行わないことができます。
- この場合、給与支払報告書の提出時に「普通徴収切替理由書」を提出していただくとともに、給与支払報告書個人別明細書の「摘要欄」に該当理由の符号（普A～普F）を記載することにより、該当者をお知らせいただく必要があります。^{※1}

※1 普通徴収切替理由書の提出と摘要欄への符号の記載は、平成30年度課税分の給与支払報告書（平成30年1月末提出期限）からの適用です。

普A	総従業員数 ^{※2} が2人以下の事業所
普B	他の事業所で特別徴収されている（例：乙欄適用者）
普C	給与が少なく税額が引けない（例：年間の給与支給額が93万円以下）
普D	給与の支払が不定期（例：給与の支払が毎月でない）
普E	事業専従者（個人事業主のみ対象）
普F	退職者又は退職予定者（5月末日まで）

※2 事業所全体の従業員の数で、上記「普B」～「普F」の理由に該当して普通徴収とする対象者（他市区町村分を含む。）を除いた従業員数。

長野県・県内全77市町村

12月は国民健康保険制度の適用適正化月間です

～この機会にお手元の保険証を確認しましょう～

≫ 国民健康保険の届け出を忘れずに！ 「届け出は、14日以内に」

- 保険者証は1人1枚です。国民健康保険と別の社会保険などと両方の保険者証がお手元にある場合、二重加入になっている可能性があります。二重加入になっている場合、二重に保険料を支払っていることになりますので、早めに手続きをお願いします。



国保豆知識⑤ 国民健康保険に加入する必要がある方

- 74歳までの方で、社会保険などの被保険者及びその扶養者を除く、すべての方が加入する制度です。
- 退職などの理由で社会保険などに加入されていない方は、国保に加入する必要があります。

国保豆知識⑥ 社会保険などに加入したため、国民健康保険から脱退する方

- 社会保険などに加入された方は、国保の資格喪失届が必要です。また、国保の資格のない期間に保険者証を使用した時は、医療費を返していただく場合があります。
- 社会保険加入（資格取得）から、国保の保険者証は使用することができません。職場の保険者証が手元に届く前に医療機関を受診される時は、職場から資格証明書又は仮の保険者証の交付を受けてから受診してください。



イラスト／平林いずみさん
禁無断転載 ©原村役場

国保豆知識⑦ 社会保険の被扶養者になれる場合があります

- 同じ世帯に“社会保険などに加入されている方”と“所得の少ない国保の方”がいる場合、社会保険などの被扶養者として認定されることがあります。扶養認定できるかどうかは健康保険組合ごと異なりますので、社会保険加入者のお勤め先に相談してから手続きをしてください。

● 国民健康保険と社会保険 保険料の算定の違い

- 国民健康保険税は被保険者が一人増えるごとに税額が増加します。
- 社会保険などは、扶養する人数が増えても保険料に変更はありません。

● 国民健康保険税の決まり方

所得割	世帯の加入者の所得に応じて計算。
資産割	世帯の加入者の固定資産に応じて計算。
均等割	世帯の加入者数に応じて計算。
平等割	1世帯にいくらと計算。



- 国民健康保険税は世帯主に課税されます。

～手続きに必要なもの～

- ①印鑑 ②個人番号カード又は通知カード ③本人確認書類（運転免許証など）
- ④職場の健康保険をやめた日が分かるもの（離職票など）※国保に加入する方のみ
- ⑤国保と新たに加入した社会保険などの被保険者証 ※国保から脱退する方のみ
- ⑥年金手帳 ※60歳未満の方は不要

問 保健福祉課医療給付係 ☎79-7926（直通）